

カンサス州：小麦作柄と気象状況 2011年7月10日現在

概況 カンサス州の2011年7月3日に終わる1週間の気象は、全州にて降雨を伴う高温気象となった。NE、EC地区の最高気温は91~97度Fであったが、他の地区では101~108度Fとなった。各地の平均気温は平年を1~8度F上回った。1週間の降水量はNC地区が最も多く1.46~3.19インチであったが、SW地区では0.00~0.26インチであった。その他の地区では0.10~2.22インチであった。1週間の農作業稼働日数は5.7日(前週:6.6日)であった。土壌水分はSW地区及びSC地区では乾燥状態が続いた。2011年産冬小麦は急速に完熟し、各地の収穫が進んだ。高温・少雨の気象下で急速に完熟し、収穫も進んだ。SC地区では収穫は完了し、全州の84%にて収穫が完了した。冬小麦の作柄は昨年より悪い評価であった。Kansas Wheat CommissionのHarvest Report(7月1日)によれば、カンサス州の冬小麦の収穫は18日目となり、中央部から西部に収穫の範囲が拡大した。SW及びWC地区では早魃の被害より低単収が報告された。WC地区のLogan郡の例では単収15~20 bu/acreが報告されたが、被害の少なかった地区では40~45 bu/acre、容積重は63 lbs/bu、蛋白質は13%程度との報告であった。NC地区の単収は30~70 bu/acreと報告された。容積重は57~59 lbs/bu程度との報告であった。

USDAの7月1日付け冬小麦の生産量予想では、カンサス州の2011年産冬小麦の収穫面積は昨年より200,000 acres少ない7,800,000 acresと予想され、単収量は35.0 bu/acres(昨年45.0 bu/acre)であり、昨年より10.0 bu/acre少ない予想であった。生産量は昨年の75.8%に当たる273,000,000 bushels(約743万トン)の予想であった。

2011年7月10日現在：土壌水分(*)

		(%)	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Topsoil	Very short	8	25	89	0	29	60	1	7	39	32	29	2	
	Short	23	39	10	7	27	36	9	32	43	25	31	9	
	Adequate	68	36	1	85	41	4	90	61	18	42	39	73	
	Surplus	1	0	0	8	3	0	0	0	0	1	1	16	
Subsoil	Very short	17	34	87	2	30	59	1	5	30	31	27	2	
	Short	28	39	12	15	31	36	13	34	46	28	31	8	
	Adequate	55	27	1	80	38	5	85	61	24	40	42	80	
	Surplus	0	0	0	3	1	0	1	0	0	1	0	10	

2011年7月10日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Harvested	57	97	100	91	100	100	100	100	100	93	84	91

(*)Source: National Agricultural Statistic Service, Kansas Field Office. Week means last week, year means last year, 5-Yr means average of 2006,2007,2008,2009 & 2010 crop years.

2011年7月1日付け：USDA2011年産冬小麦生産予想(*)

State	Area Harvested 1000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1000 bushels	
	2010	2011	2010	2009		2010	2011
				June 1	July 1		
Kansas	8,000	7,800	45.0	34.0	35.0	360,000	273,000
USA	31,749	32,307	46.8	45.3	46.2	1,485,236	1,491,739

(*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.